



宮田
えりこ

11月市会報告 山科区版

日本共産党京都市会議員

こんにちは

北山
ただお



井上さとし参議院議員、倉林明子市議団幹事長とともに

市民のくらしを守って奮闘

上下水道料金値上げは許されない 大震災被災者支援の拡充を

水道料金値上げ

京都市は、水道老朽管の更新で多大な費用がかかることを口実に「新たな料金制度を2月議会に示す」と値上げを表明しています。「命の水」水道は全市民が利用するもので、値上げはくらしと京都経済を直撃します。国補助制度の改善や一般会計からの繰入れ拡大で、値上げはすべきでないと求めています。

被災者支援

東日本大震災の被災者80世帯以上が市営住宅に入居されていますが、3年

たつと出て行くことに。市営住宅に長期入居できるよう国に求め、市独自にも支援するよう求めました。

焼却灰溶融施設

事故続きで運転のメドも立たない焼却灰溶融施設は、直ちに契約解除し事業中止を求めました。

運転しても年間に20億円必要です。ごみ減量化に真剣に取り組むことや、企業等にごみを出さない指導を強めれば、溶融施設がなくても山間埋立地の延命は可能です。

ごあいさつ

日頃のご支援ありがとうございます。鏡山や小金塚における「生活支援バス」の本格運行の見通しや子ども医療費無料化の拡大、全学区での児童館・学童保育所の実現、通学路の安全対策などが前進しました。この間の運動の前進に確信を深めています。

鳥獣被害対策

サル、イノシシ、鹿等による農作物被害は毎年2億円以上に。職員体制を拡大し、安心して農業ができるよう、また、市民生活に影響を及ぼさないよう強く求めました。

京都市美術館

京都市美術館の所蔵作品は2300点。職員や学芸員は他の施設より少ないのが現状で、体制の充実で美術館の魅力をしっかり発信するよう要望しました。

東大路通り

東山区の東大路通り歩道拡幅計画は、現在の幅員の中で歩道を広げるものです。沿道商店街や住民の皆さんの声をしっかり聞くこと、車の流入規制を行うこと、都市計画としての位置づけを行う中で公共交通中心のまちづくりをすすめることを求めました。

バス路線の実現で 便利な山科に

区役所や山科駅、地下鉄駅と地域を結ぶバス路線が不十分な山科で、バス運行は住民の願いです。鏡山学区では今春から地元バス会社による試験運行が予定され、小金塚地域では区役所による実証実験が行われました。長年の区民の声を実現するため引き続き奮闘します。



鏡山生活支援バス



水道料金値上げはやめよと「声明」を発表